

冬休みのくらし

平成22年12月22日(水)
岐阜聖徳学園大学附属小学校

はじめに

12月23日から1月6日までの15日間、子ども達が楽しみにしている冬休みになります。学校では、短い冬休みが少しでも子ども達にとって充実したものになるように、冬休みに向けての指導を学年に応じて進めてきました。

冬休みは、学校が休みという安心感から、とかく生活がルーズになりがちです。また、寒いために家の中ばかりで生活しがちにもなります。ご家庭でも、保護者の皆様の見届けや励ましをお願いします。さらに、冬休みの期間は、街の中がにぎわい、人が浮き足立つ時期でもありますので、安全面についてのご指導もよろしくをお願いします。

年末から新しい年を迎えるにあたって

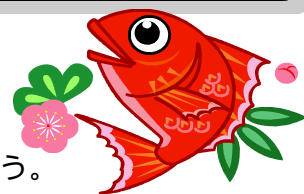
新しい年を迎えるにあたって次のことを意識したいと思います。

大掃除の手伝いや自分の部屋などの掃除をしよう。

1年の目標を持って新しい気持ちで新年を迎えよう。

正しい言葉で、あいさつができるようにしましょう。

年末・年始行事の意味や、そこにこめられた人々の願いを、家族で話し合おう。



生活について

下記の内容について、保護者からお子さんに読み聞かせてあげてください。

基本(きほん)の生活

1. 気持ちのよいあいさつをしよう。「おはようございます。」「おやすみなさい。」「ありがとうございました。」「あけましておめでとうございます。」
2. 正しい言葉づかいをしよう。
3. 身のまわりのせいとんをしよう。
4. 家の人といっしょにそうじをするなど、受け持つ仕事を決めてはたらこう。
5. お金を大切に、計画的に使おう。

元気(げんき)な生活

1. 早ね早おきをしよう。
2. 寒さに負けないで、外で元気よくあそぼう。
3. 外から帰ったら、手あらい、うがいをしよう。
4. 体の調子を考えながら、うす着でがんばろう。
5. 毎日、歯みがきをしよう。



安全(あんぜん)な生活

1. 外出するときは、家の人に「誰と、どこへ、どんな用事で」を話して許しをうけ、暗くなる前に帰ろう。
2. 知らない人から道を聞かれた時は、その場でひつような事をおしえるだけにし、車に乗っての道あんないは、たのまれてもことわろう。
3. 友達どうしや一人ではきけんな場所であそばないようにしよう。
4. デパート・スーパーマーケット・ゲームセンターなど人の出入りのはげしい所へは友だちどうしや一人では行かないようにしよう。
5. 道路を歩くときは、交通のきまりを守り、事故にはじゅうぶんに気をつけよう。
6. 自てん車に乗るときは、かならずヘルメットをかぶり、交通ルールを守って正しい乗り方をしよう。
7. パソコンや携帯電話は、マナーを守って使おう。特に、インターネットやメールについては家族の許しを受けて、正しく使おう。

学習について

1. 時間を決めて、計画的に学習をしよう。
2. 2学期までのふく習や日記などをすすんでしよう。
3. よい本をたくさん読もう。